

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成19年1月18日(2007.1.18)

【公開番号】特開2000-175615(P2000-175615A)

【公開日】平成12年6月27日(2000.6.27)

【出願番号】特願平11-353892

【国際特許分類】

A 2 1 D 13/00 (2006.01)

A 2 3 L 1/30 (2006.01)

A 2 3 L 1/308 (2006.01)

【F I】

A 2 1 D 13/00

A 2 3 L 1/30 Z

A 2 3 L 1/308

【手続補正書】

【提出日】平成18年11月28日(2006.11.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 脂質をベースとする焼成されない組成物と焼成部分からなる焼成製品であって、該脂質をベースとする組成物は本質的に水分を含まず且つ凍結乾燥した乳酸菌生菌を含み、該焼成部分は1種以上の非消化性の繊維様物質を含むことを特徴とする焼成製品。

【請求項2】 上記乳酸菌がラクトバチルス、ラクトコッカス、ビフィドバクテリウムおよびストレプトコッカスより選択される請求項1に記載の焼成製品。

【請求項3】 上記乳酸菌が1種以上の乳酸菌種の混合物の形態であることを特徴とする請求項1または2に記載の焼成製品。

【請求項4】 上記乳酸菌がストレプトコッカス・サーモフィルス種の少なくとも1菌株およびラクトバチルス・アシドフィルス種の少なくとも1菌株から構成される請求項1～3のいずれか1項に記載の焼成製品。

【請求項5】 上記非消化性の繊維様物質が、フラクトオリゴ糖、ガラクトオリゴ糖、大豆オリゴ糖、キシロオリゴ糖およびイソマルトオリゴ糖などの短鎖および長鎖オリゴ糖からなる群より選択されることを特徴とする請求項1～4のいずれか1項に記載の焼成製品。

【請求項6】 上記脂質をベースとする組成物がさらに糖、パーム油、脱脂粉乳および香料を含むことを特徴とする請求項1～5のいずれか1項に記載の焼成製品。

【請求項7】 非消化性の繊維様物質の1日あたりの摂取量が2～15 g、好ましくは3～10 g、特に好ましくは約5 gであり、乳酸菌の1日当たりの摂取量が 5×10^8 ～ 1×10^{12} CFU(コロニー形成単位)、好ましくは 1×10^9 ～ 5×10^{11} CFU、特に好ましくは約 10^{11} CFUであることを特徴とする請求項1～6のいずれか1項に記載の焼成製品。

【請求項8】 室温(18～22℃)での有効期限が少なくとも6か月であることを特徴とする請求項1～7のいずれかに記載の焼成製品。

【請求項9】 凍結乾燥した乳酸菌生菌を脂質をベースとする組成物1 gあたり 10^6 ～ 10^{12} CFU、好ましくは 10^7 ～ 0.5×10^{12} CFU、より好ましくは

$10^9 \sim 10^{11}$ CFU、特に好ましくは $0.5 \times 10^{10} \sim 1.5 \times 10^{10}$ CFU、最も好ましくは 10^{10} CFU 含み、融点が 30°C を越えるショートニングの少なくとも 1 種を、該組成物の総重量に対して $10 \sim 40$ 重量% の濃度で含む脂質をベースとする組成物。

【請求項 10】 上記ショートニングがパーム油、パーム核油、ココナッツオイル、ココアバター、ピーナツバターあるいはその他の植物性バター、バター、マーガリン、水素添加あるいは部分的に水素添加した植物油および植物油からなる群より選択され、好ましくはパーム油であることを特徴とする請求項 9 記載の脂質をベースとする組成物。

【請求項 11】 上記凍結乾燥乳酸菌がストレプトコッカス・サーモフィルス種およびラクトバチルス・アシドフィルス種から選択され、好ましくはストレプトコッカス・サーモフィルス種の少なくとも 1 菌株とラクトバチルス・アシドフィルス種の少なくとも 1 菌株をから構成されることを特徴とする請求項 9 または 10 に記載の脂質をベースとする組成物。

【請求項 12】 形態がスプレッドであることを特徴とする請求項 9 ～ 11 のいずれかに記載の脂質をベースとする組成物。

【請求項 13】 40°C を超える加熱を行わずに脂質をベースとする組成物の成分を混合するステップと

焼成部分の成分を混合して、焼くステップと、

焼成部分と脂質をベースとする組成物を組み合わせるステップ
からなる請求項 1 ～ 8 のいずれか 1 項に記載の焼成製品の製造方法。

【請求項 14】 機能性腸疾患の治療と予防に用いる請求項 1 ～ 8 のいずれかに記載の焼成製品あるいは請求項 9 ～ 12 のいずれかに記載の脂質をベースとする組成物。

【請求項 15】 上記機能性腸疾患が、便秘を主症状とする過敏性腸症候群、下痢を主症状とする過敏性腸症候群、機能性便秘あるいは機能性下痢である請求項 14 に記載の焼成製品あるいは脂質をベースとする組成物。